

# Active Server Pages を利用した Web データベースシステムの構築

- 映画データベースを例として -

965061 黒岩 義孝  
(指導教員 速水 治夫 教授)

## 1. まえがき

現在 Web 上からデータベースへアクセスするシステムが多数存在するがその多くは利用者を限定した場合であっても、システムの構築者がデータベースを更新しているため、更新頻度が高いものでは負荷が多く、データベースを充実させる上で効率が悪い。そこで本研究は映画作品を例として、データベースへの更新・検索を許可する限定した利用者と検索のみを許可する一般の利用者に分ける方針で、Web データベースシステムを構築し、構築方法として Active Server Pages を利用した。

## 2. Active Server Pages とは

Active Server Pages(以後 ASP と示す)は、サーバー上で Web アプリケーションが必要とする処理を行い、その結果(HTML)のみをクライアントに返すといったサーバサイドスクリプトで、動的な Web コンテンツが可能となる。また複数のスクリプト言語をサポートし、Internet Information Server(IIS)上で動作する。

スクリプト言語は、VBScript を選択した。

## 3. システム構成

本システムは、以下の3つの要素から構成されている。

- (1) データベース検索。
- (2) データベースへ新規データの登録。

(3) データベースの既存データの削除。

利用者に対して、あらかじめ上記の作業毎の権限を与えておき、ユーザ情報を格納してあるデータベースにアクセスしてユーザ認証を行う。そのユーザ認証の結果により、各ユーザに対するメニューが表示され、それぞれの作業を行うことができる。図1に動作の流れを示す。

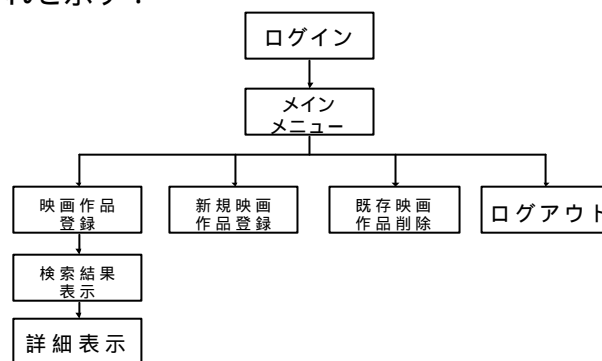


図1. 本システムの動作の流れ

## 4. 評価

本システムより、更新の一部を限定した利用者に任せることで、データの蓄積量の増加、更新が速いものに対する応用性が確認できた。また ASP で構築した結果、本研究はデータベースを Microsoft Access で作成したため、データベースとの連携が比較的容易に行えた。

## 5. まとめ

実装した Web データベースシステムから、有用性を確認したが ASP 以外の他の構築方法と比較・検討するなどの課題が挙げられる。